

東温支部

1 教職員研修（夏季実技研修会）について

平成25年8月7日、東温市立川上小学校において、情報教育委員会・視聴覚教育委員会合同夏季研修会を行った。講師は川上小学校小田浩範教諭、参加者は25名であった。

(1) フォトポエムを作ろう

タブレットパソコン等を使って、「フォトポエム」ワークショップを行った。まず、タブレットやデジタルカメラを使って、校庭で写真を撮影し、それに詩をつけた。ただ詩を書いてみようというのでは、なかなか思いつかなくても、写真が手がかりになり、意欲的に創作活動に取り組み、豊かな表現に結び付くということが分かった。



【タブレットパソコンで写真を撮影】

【タブレットパソコンで文字を入力】

参加者の感想は、「写真を撮り、その写真に合う言葉を考えることでよい学習活動が展開できる。」「作品を発表して、感想を述べ合うことも、子どもの表現力を伸ばすのに有効である。」「子どもへの声のかけ方などを具体的に指導してもらってよかった。」「2学期からの学習に取り入れたい。」等であった。

(2) ICTを生かした授業デザインを描こう

ICTを授業の中で、どのように活用していけばよいか、どのような活用をすれば、子どもの学力を高めることができるのかについて研修を深めることができた。他にも、タブレットパソコンの活用法や授業に使えるサイトの活用法について考えることができた。



【授業デザインについて考える】

【フューチャースクール体験】

2 成果と今後の課題

- フォトポエムの学習のよさ・おもしろさを感じ取ることができた。
- タブレットパソコンを活用することで、写真撮影から詩作まで全て行うことができるので、そのよさも感じることもできた。また、画面に指やタッチペンで、直感的に操作できるため、児童・生徒にも使いやすいと思われる。
- 機器のよさや効果を知り、ICTを生かした授業をデザインするうえで、児童の指導に役立つものを適切に導入できるようにアピールしていかなければならない。